



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月30日
東

上場会社名 リオン株式会社

上場取引所

コード番号 6823

URL <https://www.rion.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤公規

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長

(氏名) 入江裕介

(TEL) 042-359-7099

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	6,885	3.9	988	19.2	1,001	17.3	687	15.6
2026年3月期第1四半期	6,629	4.3	829	20.0	853	19.4	595	48.5

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,055百万円(50.9%) 2026年3月期第1四半期 699百万円(59.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	55.79	—
2026年3月期第1四半期	48.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	42,802	35,242	82.3
2026年3月期	41,784	34,803	83.3

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 35,242百万円 2026年3月期 34,803百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	35.00	—	50.00	85.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,800	1.3	2,050	3.3	2,050	0.9	1,500	3.4	121.65
通期	29,700	4.2	4,700	7.7	4,750	6.9	3,450	3.1	279.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	12,347,700株	2026年3月期	12,347,700株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2027年3月期1Q	17,409株	2026年3月期	17,382株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2027年3月期1Q	12,330,291株	2026年3月期1Q	12,319,318株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期におけるわが国の経済は、賃上げによる雇用・所得環境の改善などもあり、緩やかな回復傾向にあるものの、中東情勢の緊迫化に伴う資源・エネルギー価格高騰や欧米との金利差による円安基調の継続など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの業績につきましては、医療機器事業及び環境機器事業の販売が好調であったことから、前年同期と比較して増収増益となりました。

(微粒子計測器事業)

半導体関連市場において、生成AI向けデータセンター等の需要拡大に起因して設備投資が引き続き高い水準で推移していることから、半導体製造工場の新設や増強が進められており、それらの工場で使用される液中微粒子計の販売が好調に推移しました。しかしながら、案件が集中した前年同期の業績にはわずかに及ばなかったため、減収減益となりました。

(医療機器事業)

補聴器では、自治体による補聴器購入費助成制度などを背景として来店者数が増加傾向にあるなか、リオネットプラスシリーズが市場のニーズを捉え、販売に貢献したことなどにより売上高は前年同期と比較して増収となりました。医用検査機器では、大学・総合病院などの医療機関において設備投資に慎重な姿勢が見られ、機器更新が伸び悩んだことにより、前年同期と比較して減収となりました。これらの結果、医療機器事業全体では補聴器の増収幅が大きかったことから前年同期と比較して増収増益となりました。

(環境機器事業)

インフラ関連を中心として、民間企業における研究開発活動が旺盛であったことに伴い、設備投資需要が引き続き高い水準で推移したことから騒音計や振動計などの販売が増加しました。また、官公庁向けの航空機騒音監視関係の更新案件が売上に寄与したことなどにより前年同期と比較して増収増益となりました。

当第1四半期累計期間の業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(金額単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	増減	増減率 (%)
売上高	6,629	6,885	256	3.9
微粒子計測器事業	2,494	2,438	△56	△2.3
医療機器事業	2,899	3,058	159	5.5
環境機器事業	1,234	1,387	152	12.4
営業利益又は 営業損失(△)	829	988	159	19.2
微粒子計測器事業	620	585	△35	△5.6
医療機器事業	222	285	63	28.6
環境機器事業	△13	117	130	—
経常利益	853	1,001	147	17.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	595	687	92	15.6

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

資産の部は、前連結会計年度末に比べて1,018百万円増加し、42,802百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の減少942百万円があった一方で、現金及び預金の増加1,307百万円、電子記録債権の増加126百万円、棚卸資産の増加134百万円があったことによるものであります。

(負債)

負債の部は、前連結会計年度末に比べて579百万円増加し、7,560百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少202百万円、賞与引当金の減少673百万円があった一方で、未払費用の増加1,176百万円、買掛金の増加166百万円があったことによるものであります。

(純資産)

純資産の部は、前連結会計年度末に比べて438百万円増加し、35,242百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加71百万円、その他有価証券評価差額金の増加284百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は期初の予想数値を変更しておりません。

微粒子計測器につきましては、開発面で半導体の微細化に伴う最先端機種へのニーズに引き続き対応してまいります。また、当第1四半期累計期間は前年同期と比較して減収となりましたが、生成AI関連を中心とした半導体市場の継続的な成長により半導体製造工場の新設や増強が見込まれるため、新規案件を獲得して販売につなげることで下期にかけて大幅な増収を見込んでおります。

補聴器につきましては、耳鼻咽喉科との連携をより強化して難聴の方に当社製品を広く周知するほか、新製品を市場に投入し拡販を図ります。医用検査機器につきましては、大学・総合病院などの医療機関に対して、新製品を中心に買替促進を図ることに加え、新規開業案件の確実な獲得に努めます。これらにより、医療機器事業全体では増収を見込んでおります。

環境機器につきましては、販売増強のため新製品を市場に投入するほか、地震計の機器更新ニーズに対応し、販売へつなげてまいります。また、海外市場においてアジアや欧州を中心に販路の拡大を推進していくことにより増収を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,562,701	9,870,636
受取手形及び売掛金	5,453,500	4,510,734
電子記録債権	2,716,319	2,843,121
棚卸資産	7,838,874	7,973,165
その他	568,722	707,766
貸倒引当金	△8,143	△8,465
流動資産合計	25,131,973	25,896,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,057,279	3,991,670
土地	5,927,059	5,927,059
その他（純額）	1,443,468	1,417,313
有形固定資産合計	11,427,806	11,336,043
無形固定資産		
のれん	752,707	770,748
その他	1,152,306	1,092,562
無形固定資産合計	1,905,013	1,863,310
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	912,771	910,147
その他	2,408,094	2,797,371
貸倒引当金	△1,608	△1,508
投資その他の資産合計	3,319,257	3,706,010
固定資産合計	16,652,077	16,905,364
資産合計	41,784,051	42,802,323
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,643,928	1,810,301
電子記録債務	30,577	34,471
未払費用	361,459	1,537,617
未払法人税等	642,589	439,845
賞与引当金	1,289,149	615,342
製品保証引当金	297,545	298,937
その他	362,928	468,527
流動負債合計	4,628,179	5,205,043
固定負債		
退職給付に係る負債	619,151	619,518
その他	1,733,506	1,735,690
固定負債合計	2,352,657	2,355,209
負債合計	6,980,836	7,560,252

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,079,254	2,079,254
資本剰余金	2,502,752	2,502,752
利益剰余金	24,946,037	25,017,409
自己株式	△10,728	△10,809
株主資本合計	29,517,316	29,588,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	716,209	1,001,089
土地再評価差額金	3,207,031	3,207,031
為替換算調整勘定	165,123	269,202
退職給付に係る調整累計額	1,197,533	1,176,139
その他の包括利益累計額合計	5,285,897	5,653,462
純資産合計	34,803,214	35,242,070
負債純資産合計	41,784,051	42,802,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	6,629,076	6,885,396
売上原価	3,338,974	3,452,485
売上総利益	3,290,102	3,432,911
販売費及び一般管理費	2,460,455	2,444,242
営業利益	829,647	988,668
営業外収益		
受取利息	559	1,653
受取配当金	20,724	20,224
受取家賃	10,019	9,920
その他	12,125	3,257
営業外収益合計	43,429	35,056
営業外費用		
支払利息	806	810
為替差損	4,579	4,488
支払手数料	11,005	13,220
その他	3,013	3,648
営業外費用合計	19,404	22,168
経常利益	853,672	1,001,556
特別利益		
固定資産売却益	723	—
特別利益合計	723	—
特別損失		
固定資産除却損	746	1,456
特別損失合計	746	1,456
税金等調整前四半期純利益	853,648	1,000,100
法人税、住民税及び事業税	365,119	404,473
法人税等調整額	△106,595	△92,261
法人税等合計	258,523	312,212
四半期純利益	595,125	687,888
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	595,125	687,888

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	595,125	687,888
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77,002	284,880
為替換算調整勘定	39,470	104,079
退職給付に係る調整額	△12,376	△21,393
その他の包括利益合計	104,096	367,565
四半期包括利益	699,221	1,055,454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	699,221	1,055,454
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	2,494,965	2,899,326	1,234,784	6,629,076	—	6,629,076
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,494,965	2,899,326	1,234,784	6,629,076	—	6,629,076
セグメント利益又は 損失 (△)	620,622	222,352	△13,327	829,647	—	829,647

(注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	2,438,813	3,058,824	1,387,758	6,885,396	—	6,885,396
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,438,813	3,058,824	1,387,758	6,885,396	—	6,885,396
セグメント利益	585,604	285,942	117,122	988,668	—	988,668

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

[関連情報]

製品及びサービスごとの情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	2,494,965	2,396,905	502,420	1,234,784	6,629,076

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 千円)

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	2,438,813	2,630,167	428,657	1,387,758	6,885,396

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
 なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	304,851千円	302,974千円
のれんの償却額	16,715千円	21,351千円